

治療と仕事の両立支援 経営トップによる基本方針



株式会社 松下産業

企業名	株式会社 松下産業		
所在地	文京区	創業	1959年
事業内容	総合建設業：オフィスビル・商業ビル・工場・マンション・住宅等の新築・リニューアル・コンバージョン工事、耐震・免震・制震工事、一般土木・河川・橋梁・舗装工事・地中連続壁工法による地下構造物、地下立体駐車場施工		
従業員数	231名（うち建築土木技術者188名）（2018年7月1日現在）		

（基本方針・理念）

『社員に安心を保障することは企業の責務』

当社のモットーは「四方よし（顧客/会社（社員・株主）/地域・環境/協力会社）」です。

「四方よし」の基本は顧客満足であり、それをつくり出す源泉は「社員」、社員の満足と安心なしには、会社経営は成り立ちません。

社員の大きな関心事のひとつは健康、中でも「病気やがんへの不安」です。

これを解決し、いきいきと働ける環境をつくるのが「四方よし」の実現につながります。

よって私たちは従業員や従業員の家族が安心して治療を受けられる職場環境を整備しています。

（具体的な活動状況）

1) まず病気・がんになった本人と話す

- ・社員から連絡があったらまず直接本人と会って話し、本人や家族の希望を聞き取る
- ・今後の見込みの確認や業務の引継ぎを行う

2) 主治医・産業医・専門家との連携

- ・主治医や産業医、産業保健師との連携
- ・がん相談支援センター、ハローワーク、地域産業保健センター等、外部の専門家や機関との連携

3) 治療をささえる家族もサポート

- ・社員の家族を職場や建設現場に招く「ファミリーデー」を開催し交流を図る
- ・家族も気軽に相談できる関係性をつくる

4) 社内制度・公的支援の周知、病気の理解促進

- ・社員と家族宛に療養時相談窓口等の案内文書を配布
- ・在宅勤務制度等、柔軟な勤務体制の整備
- ・GLTD（団体長期障害所得補償保険）への加入
- ・社内イントラネットや社内報に闘病記を掲載

5) 日ごろの情報収集とニーズの把握

- ・ラインとは独立し、人に関することをワンストップで支援する「ヒューマンリソースセンター」の設置
- ・マンツーマンの賞与面談でニーズを聞き取り、取り組みに生かす

6) 会社とのつながり、やりがいを感じてもらう

- ・社内メールを活用し、社員が自身の治療の状況などを報告することで、休職中も職場とのつながりを持てるようにする

代表取締役社長

松下 和正